

高野山

金剛峯寺

高野山真言宗總本山金剛峯寺（聲明）

天台宗總本山比叡山延暦寺（聲明）

金峯山修驗本宗總本山金峯山寺（修驗道の法螺「金峯山流」）

林英哲&英哲風雲の会／上田秀一郎、木村優一（和太鼓）

中谷幹人（シンセサイザー）

【特別講話】山折哲雄（宗教学者、国際日本文化研究センター名誉教授）

吉野山

金峯山寺

延暦寺

聲明の祭典

高野山開創1200年記念

高野山伝統芸術フェスティバル

入場無料

要整理券

平成27年10月12日 [月/祝] 開場13時30分 開演14時（終演予定16時）
金剛峯寺檀上伽藍（屋外特設会場） 雨天決行・荒雨天中止

【主催】高野山世界遺産活用実行委員会

【高野町、總本山金剛峯寺、高野町教育委員会、（一社）高野山宿坊協会、（公財）高野山文化財保存会、高野町商工会、（一社）高野町観光協会】

【共催】（公財）かけはし芸術文化振興財団、産経新聞社【企画制作】S A P



平成27年度
文化庁文化芸術振興費補助金
(文化遺産を活かした地域活性化事業)

高野山開創1200年記念

高野山伝統芸術フェスティバル

聲明の祭典

仏教音楽として開花し、後に生まれた日本の芸能の成立に大きな影響を与えた「聲明」。高野山開創1200年を記念し、千年の未来に続く平和を願い、真言聲明と天台聲明が共演するとともに、高野山と共に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録される修験の聖地・吉野の金峯山寺による修験道の法螺を特別上演します。

スペシャル プログラム

高野山の聲明が電子楽器や和太鼓と共に演じられます。

日本の音楽文化を創生してきた聲明の芸術音楽としての新たな世界を創造します。

林英哲&英哲風雲の会／上田秀一郎、木村優一(太鼓)、中谷幹人(シンセサイザー)

お申し込み方法

観覧をご希望の方は、事務局の株式会社SAPまで、以下の方法でお申し込みください。

インターネット

<http://www.sap-co.jp/>

FAX

03-5226-7838

往復はがき

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-24

(株)SAP「高野山声明」係 (返信面にあなたの宛名をお書きください)

いずれも、代表者の方の住所・氏名・電話番号・参加人数(2人まで申し込みます)、と「高野山希望」の旨、ご記入ください。

【締切】いずれの方法でも10月2日(金)17時必着です。

【お返事】抽選の上、10月6日(火)までに当落をお知らせします。

公演当日は、必ずSAPからの返事をお持ちになり、受付でご提示ください。

(インターネットでの返事はプリントアウトの上、FAX、はがきは返事そのもの)

※ご記入いただいた個人情報は、本事業以外の目的には使用いたしません。

【交通アクセス】

○大阪・梅田より

御堂筋線「なんば駅」で南海高野線に乗り換え南海高野線「高野山駅」下車(特急で約90分、急行で約110分)

南海高野線「極楽橋駅」下車、ケーブルカーで「高野山駅」へ。

駅前から南海りんかんバスで約15分。

○和歌山より

JR和歌山線「橋本駅」で南海高野線に乗り換え(約60分)

【会場】

金剛峯寺壇上伽藍 和歌山県伊都郡高野町高野山132

【本公演に関する注意事項とご案内】

●本公演は屋外公演のため、上着、雨具は各自でご用意をお願いいたします。なお、客席での傘のご使用はご遠慮ください。●公演中の録音・録画・写真撮影等は固くお断りいたします。

●公演内容につきましては、やむを得ない事情により変更が生じる場合がありますのであらかじめご了承ください。●会場内にロッカー、クローケ等の設備はありません。

雨天時の開催情報自動音声案内 0180-99-1027(10/12・24時間案内)

お問合せ

高野山世界遺産活用実行委員会事務局(SAP内) TEL:03-5226-8537(平日10:00~18:00)